

公益社団法人日本薬剤学会 第42回製剤・創剤セミナー

1. 会 期 2017年8月24日(木)～25日(金)
2. 会 場 淡路夢舞台国際会議場・ウェスティンホテル淡路(兵庫県淡路市夢舞台1番地・2番地)
<http://www.yumebutai.org/access/access.html>
3. 主 催 公益社団法人日本薬剤学会 製剤・創剤セミナー実行委員会

製剤・創剤セミナーへのご案内

次世代の製剤研究者の交流の場としての「製剤・創剤セミナー」

「製剤セミナー」は、長野県白樺湖畔の昭和薬科大学諏訪校舎でその産声をあげ、わが国の製剤研究、技術開発の進展に、また、大学・企業の若手製剤研究者の育成に40年にわたり多大な貢献を果してきました。2012年度公益社団法人化された日本薬剤学会においても歴史ある学会中心行事の一つとして認識されており、2013年度より「製剤・創剤セミナー」と名称を変更しました。

本年度は第42回大会となります。セミナーメインテーマ『究極医療(プレジジョンメディシン)への製剤・創剤の挑戦』は、これからを見据えて、製剤・創剤のあり方を考える機会を創出するとの目標を表したものです。会期は、1泊2日ですが、多くの学生の方も参加できるように8月に設定しました。また、開催場所は昨年同様、淡路島夢舞台(国際会議場・ウェスティンホテル淡路)です。

プログラムは学会ホームページ上に最新情報を掲載していますが、特別講演、招待講演、フォーラムに於いては、テーマの『究極医療(プレジジョンメディシン)への製剤・創剤の挑戦』に相応しい斯界を代表する先生方をお願いしています。製剤・創剤を軸とした総論、各論の各講演から、将来の夢とその目標達成へのチャレンジを描けるものと思います。恒例のケーススタディ講演に於いては、各社のご協力の下、様々な剤形に関して、最新の情報が満載です。さらに、同じく好評の「製剤技術Q&A Presentation」と「Q&A展示コーナー」に於きましても、製剤設計を取り巻く周辺技術、素材・機械に関する最先端の情報が得られます。

博士学位論文の顕彰と発表の場である「ポストドクトラルプレゼンテーション」と「学生ポスタープレゼンテーション」のコーナーを設けました。いずれも、参加者の方々からは好評価を得ています。趣旨および申し込み方法の詳細は薬剤学会ホームページ内に掲載されますので、参照の上、奮ってご応募ください。なお、「学生ポスタープレゼンテーション」に関しても優秀発表賞(BP賞)を選出、顕彰することを決定しています。

本セミナーでは、製剤・創剤に関わる研究・技術者、学生が一堂に集い、サイエンスとテクノロジー及び刻々と変化する医薬品開発へのニーズを議論することを目的としています。大学・研究所、製薬企業、関連産業、医療機関等各分野から多数のご参加を戴きますようお願いいたします。

実行委員長 高橋 嘉輝

プログラム

特別講演(2演題)、招待講演(2演題)、フォーラム、ケーススタディ(4演題)、Postdoctoral Presentation(別紙公募案内参照)、学生ポスタープレゼンテーション(別紙公募案内参照)、製剤技術Q&AプレゼンテーションおよびQ&Aコーナーを予定しております。演題等詳細は本学会ウェブサイト www.apstj.jp をご参照ください。

参加費と参加申込方法

お申込は本学会ウェブサイトよりオンラインで受け付けます。

【A】本学会非会員	¥90,000
【B】本学会会員/企業所属	¥50,000
【C】本学会会員/大学・病院等所属	¥30,000
【D】本学会会員/学生	¥20,000

*宿泊代を含む。

お問合せ先

公益社団法人日本薬剤学会 製剤・創剤セミナー事務局

Email: seizai-seminar@asas.or.jp | Phone: 03-5981-6018